

映画コンクール受賞作品, 優秀映画選定作品, 図書館ボランティア推薦作品

整理番号	タイトル	サブタイトル	制作年	映像	上映時間	資料の概要
入力説明				1・カラー 2・一部カラー 3・モノクロ		
282	みやぎの観光と物産を訪ねて	(282と283は同一)	1981年		0:24	(白石)和紙 温麺 (仙台)仙台平、筆筒、駄菓子、瑞宝殿、青葉山、堤人形、埋木細工、笹かま、ササニシキ (岩出山)有備館、竹細工 (鳴子)鳴子峡、日本こけし館、各地のこけし (雄勝)硯 (松島)瑞巖寺 かき祭り (2005年2/27観光課より寄贈—どう扱ってもOKの記載あり)
311	冬のみやぎ	(311と312は同一と思われる)	1967年	1	0:29	宮城県の冬の温泉、こけし、スキー場の紹介。昭和40年 観光映画コンクール優秀賞受賞作品
317	みやぎ 海と山	(317と318は同一と思われる)	1966年	1	0:32	宮城県の美しい山と海を紹介している。(気仙沼、松島、栗駒、蔵王など)昭和41年当時の映像が震災後の今と比べても興味深い。41年度映画コンクール奨励賞受賞
318	みやぎ 海と山	(317と318は同一と思われる)	1967年	1	0:31	宮城県内各地の名所旧跡、観光地、祭事、産業等を紹介し、観光客の誘致を計る。昭和41年度映画コンクール奨励賞受賞。冬の風景はなし(撮影は春か秋か?)
329A	イーハトーブの赤い屋根(分校日記)		1999年	1	1:00	三好京三「分校日記」の映画化。山田洋二監督、山本学、北林谷栄、倍賞智恵子、河原崎国太郎他。花巻から僻地に転任した女性が夫である男性とともに、宮沢賢治のイーハトーブをからめて、子供達の様子、春から夏にかけての山村の様子、廃校の話が出る所まで。(S63・12/20点検済—調査シート添付有り)
329B	イーハトーブの赤い屋根(分校日記)		1978年	1	0:48	花森分校の廃校の話から始まり、廃校反対の動きから新道路誘致のため、年内廃校への道をたどることとなり、秋に県の社会科学研究発表会で賞を取り、その後廃校となった小学校に子供達が集まり、スクールバスに乗っていった子供達への手紙を読み上げながら冬の映像で終わる
330	こむぎいろの天使		1978年	1	1:15	親をなくした小雀を2人の少年が育てる過程で、生命の重みを知り成長していく。
382	明日をきずく		昭和40年度 (貯蓄映画目録より)	3	0:34	冒頭字幕「この映画は川崎市にある末長市営住宅に住む人々の生活記録である」川崎市武蔵新城の低所得者対象の市営簡易住宅に移り住んだ人々の記録。70世帯の人々が都会生活と田舎生活の良さを取り入れ話し合いて設備環境を向上させようと努力するが記録されている。
399	刈干切唄	No.6(ラベル入れのラベルより)	昭和34年度 (貯蓄映画目録より)	3	0:41	宮崎県高千穂町そこに絵を描きにきた画家の目を通して(との設定で)牛を飼う一家やその地で暮らす人々の生活を紹介します。(DVDあり)
404	青年の虹		昭和36年度 (貯蓄映画目録より)	3	0:58	ある町工場で電球作りをしている若者達の仕事、生活ぶりの様子。仕事の不満な解決、悩みの解決などさまざまな人間模様を描いている。主役:山本学 他
406	土と愛		昭和38年度 (貯蓄映画目録より)	3	1:14:28 1巻目0:41 2巻目0:33	群馬県勢多郡城南村で撮影、三世同居、孫嫁を迎えたばかりの農家で、嫁が蓄豚を始めようと資金繰りから豚舎建設、養豚を映したら当時の農村の経営、人手不足、嫁問題などを実生活そのままに映している。当時の七夕まつりの映像、稲刈り、田植え、ヘリコプターによる農薬散布、宣伝カーによる風船配りなどあり。(2013.10/25の点検資料添付)
408	父と母とその子たち		昭和39年度 (貯蓄映画目録より)	3	0:52	東京郊外に住む父母3人の兄弟、日常生活や子供の生活状況、子供の将来の事などドラマ化している。
412	村や町の結びつき	社会科シリーズ(17)	1961年	3	0:17	1つの町村やその集落が周辺の大きな都市とどのように結びついているかを、静岡県福田町や豊浜、そして近くの磐田市の例で考える。
427	地図と地形	新日本地理映画体系	1957年	3	0:22	子供の地図作り(方向、縮尺の必要性)、岩井町・勝山町の鳥瞰図、実写空撮映像からの地図起こしと修正や文字記号の記入、両町の実映像、海岸線や等高線の作成、実地図(日本全国)の画割(行政区画)の各地の拡大図(名古屋→桑名→波切)、志摩付近(問崎の実風景)、門司港周辺の地図と実写、御嶽山から愛知用水造成の仕事の様子(No.736と同一作品と思われる)
545	わたしのおじいちゃん			1	0:32	和歌山の海辺に暮らす家族。その家族に少々耳が遠くなった頑固一徹なおじいちゃんがいた。耳が遠いせいかやたら声大きい。その為孫達からは疎まれていた。おじいちゃんは孫と関わりたいのだが。ある日孫のひとりがおじいちゃんの気持ちをくんで世話をやくようになる。
575	日本横断ポンコツ旅行		昭和40年頃の 作品	1	0:35	トラックで1家4人が御前崎から富山県新湊までの525kmの日本横断旅行。途中木曾山脈の道路工事、出稼ぎの様子、トンネル工事、馬込の様子、蒸気機関車、飛騨高山の山鉾、合掌作りの民家と離村、原発など、古い日本と新しい日本を子供の目を通して映している。
585	ものが燃えるとき なにがおこるか	科学教育映画大系		1	0:14	物質はO2と結びつく可燃物。燃えかすはもとの物質の原子とO2の原子が結合する様子などを分かりやすく説明する。
653	真空の世界			3	0:10	理科学習教材 空気の性質とはどんなものかを紹介。地球上の全ての静物は空気が無ければ生存できない。しかし真空にすることによって成り立つ産業があることなどを紹介。
691	雪国の生活	裏日本	1956年	3	0:20	雪国の暮らしの冬の始まりから、雪囲い、野菜貯蔵、燃料確保、真冬の郵便隊の仕事、子供達の学校の様子、炭焼、山の丸太おろし(丸太に乗って雪すべり下ろし)、家庭内での味噌(玉)づくり、わら細工、一刀彫、市での購置の様子、出稼ぎ、かまくらや雪踏み、鉄道線路のメンテナンス等をして春を迎えた喜びまで(1956年教育映画最高賞受賞作品)
698B	蚊			3	0:10	蚊の生態について産卵から成虫になるまでを紹介したもの。
704	小林一茶	信濃風土記より 東宝文化映画シリーズ		3	0:26	小林一茶の句を基に戦前の信濃地方の風景と状況を描く。善光寺拝観・農作業・晩霜の大冷害時の農民の様子・軽井沢・白骨温泉・一茶の終焉の地・その茶屋などを紹介。
730	おふくろのバス旅行			3	0:21	日頃会話の殆どない農村で、夫婦一緒の花火見物やバス旅行を企画、実行することになった。結果家の中の会話が弾み笑顔も増え明るくなった。
736	地図と地形	新日本地理映画大系		3	0:20	地図を見ればその土地の様子が分かる様に描かれている。地図の見方・描き方について詳しく紹介した作品。(No.427と同一作品と思われる)

整理番号	タイトル	サブタイトル	制作年	映像	上映時間	資料の概要
入力説明				1・カラー 2・一部カラー 3・モノクロ		
741	ニホンザルの自然社会	文部省学術映画		3	20分25秒	宮崎県幸島の20匹の野生ザルの様子・大分県高崎山の餌付け場のある2百数十匹のザルの群れの様子などを紹介。オスメス・年代別の様子からザルの社会や村八分様子が見て取れる。
763	カブトムシの研究			3	16分17秒	カブトムシの生態を産卵から成虫になるまでの観察の記録。(資料2枚)
789	雪の結晶	楽しい科学シリーズ		3	13分54秒	雪の結晶の成り立ちを解説。(資料2枚-放映データあり)
814	六人姉妹			3	47分17秒	栃木市で生きる六人の姉妹。長女の進学や母親の病気を経て成長していく姿を描く。
877	みんなでやろう教室劇		1961年	3	0:22	授業参観の日に劇を上演しようと決めたある小学校のクラス。現実の出来事をもとに芝居を作ることになり、脚本から小道具、効果音、舞台けいこ準備していき上演、その後反省会
893	村の老人学級		1961年	3	0:32	信州の集落で2007年から始まった老人の”楽生学園”。その始まりから生き方を見いだした老人達が村の生活を若い世代と共に変えていく姿を村人達の再現で描く。
970	山かげに生きる人々			3	0:50	山あいで暮らす人々の生活は炭焼きで始まり炭焼きで終わるものだった。生活は決して楽なものではなかった。しかし、一緒に暮らす子ども達は元気一杯。ある日一人の子どもの病にかかると、一緒に暮らす人びとの助け合いで大事にはいたらなかった。皆が肩寄せ合って暮らす様子を描く。
977	配色		1964年	1	0:17	暖色、寒色、明度、補色についての解説。 良い配色は生活を豊かにするために役立っている。
981	山おくのくらし	土地とくらし(5)	1964年	3	0:21	福島県会津若松市館岩村の住民の生活の様子。男声は山仕事、女性は畑仕事。子ども達の学校の様子。
992	家庭の年輪		1965年	1	0:35	団地で子どもの家族と暮らす老人。孤独で居場所もなくなりかけたが、少しずつ生きがいを見だし始め、家族の意識も変わってくる様子を描く。
1010	原子力発電の夜明け		1966年4月	1	0:38	茨城県東海原子力発電所の、とくに原子炉部分の建設を詳細に紹介し、1965.5.4の臨界と発電開始を描く。 冒頭にスポンサー(第一銀行) 受賞推薦のクレジット、スタッフクレジット一番最後(ナレーション城達也、音楽山本直純)「自然」1966/10 P10~11に作品紹介。「科学朝日」1966/10 P140~141に作品紹介。「朝日新聞」1966/10/19(夕刊)縮刷版P514に紹介。「キネマ旬報」1966/11下旬号 P106に作品紹介。「日本経済新聞」1966/12/9(8面縮刷版P232)に作品紹介
1011	日本むかしばなし わらしべ長者			1	0:17	おなじみの昔話「わらしべ長者」の人形をアニメ化 冒頭勸銀からのメッセージクレジット、ケースのラベルの下にシール(ナンバー104?)
1064	南氷洋の捕鯨		1967?年	2	0:28	国際条約に基づき(かつて)南氷洋で行われていた商業捕鯨。ある船団の日本出港から実際の漁、解体、加工処理、船員達の生活を描く。 ※文部省特選
1100	日本の城			1	0:30	貴族社会から、政治の乱れとともに勢力を増していった武士の台頭により日本独自の城が発展していった。その場所や作り方の説明。
1119	絵地図から平地図へ			1	0:15	地理模型と鳥瞰図の特長を絵地図と比較しながら、絵地図から平地図へ移行する過程をその特長をとりあげ、平地図のあらわしている意味を理解させようとしたものである。
1164	よみがえる金色堂		1970年	1	0:45	数少ない12世紀の建築として、またすぐれた工芸技術の作品として有名な国宝中尊寺金色堂。創建以来初めて解体修理が昭和37年から7年間にわたり行われた。その時の記録映画。
1169	和銅風土記		1970年	1	0:33	近代以前に日本で行われていた”たたら製鉄”。その”たたら場”と”たたら製鉄”を再現、記録する。 ※昭和45年度芸術祭大賞受賞 ※スタッフクレジットの紹介一切なし ※「自然」1970、8P111に作品紹介。日本経済新聞(夕)1970.7.4(縮刷版145頁)に作品紹介。朝日新聞(朝)1971.2.4(縮刷版109頁)に作品紹介。『鉄鋼界』1969.11に再現実験のレポート(P112~115) 2019.6.1
1191	やさしいライオン		1969年	1	0:26	やなせたかしが原作のミュージカル・アニメーション。母を失った動物園のライオンの子。犬の母親に育てられ成長するが、やがて他の園、そしてサーカスへ。母の声を聞いたライオンは脱走するが、射殺される。 ※文部省選定 ※映画コンクール受賞作 ※スタッフ一番最後
1253	自然界のつりあい	動物の数は何でできるのか		1	0:24	アメリカシロヒトリの卵から成虫になるまでの各段階の数と、各過程での減少を調べた物。10、116個の卵から成虫になるのは58個(0.57%)と非常に少ない。これで自然界の数のバランスを保っている。また各段階でどの様な外敵が、数の減少に関連しているかも調査、言及している。
1311	タンパク質	生物が作る物質		1	0:21	静物の細胞は大部分がタンパク質でできている。そのタンパク質について卵白や血液を使って詳細に紹介したもの(文部省特選作品)
1322	モチモチの木		1973年	1	0:17	斉藤隆介の名作童話を岡本忠成のアニメーションで映画化
1323	地球と生命-フラスコのエコロジー-	日立サイエンスシリーズ	1973年?	1	0:22	小さなフラスコの中に生み出された生態系の変化。変化を通し地球全体の生態系を考える。協力 東北大学栗原研究室。文部省特選他、日立映画賞受賞(冒頭クレジット)
1351	ひなにとって親とは何か			1	0:20	アヒルのひなを使い、オモチャのぬいぐるみやオモチャのSLをひなと一緒に置くかどうか、という実験。さらに、本物のうさぎと一緒に置くかどうか、という実験。生まれてすぐのひなとある程度時間が経ってからのひなの比較などいろいろな実験。
1354	日本の音楽	民謡		1	0:24	過去から歌い続けられて来た日本の民謡の音階について、各地の民謡を例に共通点や子供たちが遊びで歌っていたわらべ歌や数え歌に共通点がある、と紹介したもの。

整理番号	タイトル	サブタイトル	制作年	映像	上映時間	資料の概要
入力説明				1・カラー 2・一部カラー 3・モノクロ		
1359	世界の漁網		1964年?	1	0:25	天然繊維に代わり、世界中の漁業で使われるようになっている合成繊維の網。それら(東シのアミラン他)を用いた数々の漁法を紹介している。
1377	ヒトの染色体		197年	2	0:24	生物の遺伝を司る染色体。その中でもヒトの染色体を可視化し、特徴を紹介するとともに、その異常によって生じる病気や症状についてもふれる。 ・11分7秒から13分10秒のみカラー ・タイトルの題名部分欠落 ・北大理学部協力
1393	奈良 大和		1968年	1	0:32	奈良に存在する寺社仏閣を紹介すると共に、日本の創世の歴史を紹介したもの。(昭和43年度映画コンクール最優秀賞受賞)(スタッフクレジットは一番最後、ナレーション 城達也 音楽 間宮芳生) (日本経済新聞1968年11月2日(夕)6面一縮刷版P58に作品紹介)
1412	振動の世界			1	0:29	社会の物質は振動でなりたっている。それは光であり、音であり電波、風、波である。 人はその振動との闘いであり克服する事で安全便利な社会が出来上がると紹介
1468	彫る	棟方志功の世界		1	0:38	棟方志功の作品の解説
1635	すれちがい	小学校高学年		1	0:20	日常起こりがちな約束という一つの事実を通して、二人の児童が自己中心に見た行動や心の上での「すれちがい」について考えさせ広い心で人の気持ちや立場を受け入れる態度を育てる一助にするため作成。
1670	日本の文学シリーズ 奥の細道		1981年4月	1	0:27	おなじみの松尾芭蕉「奥の細道」を句や文章、絵、写真で紹介する(もちろん仙台、松島、山形も登場) ・ナレーション 宇野重吉 音楽 一柳慧 ・スタッフクレジットは最初にあり
1694	花と受粉			1	0:17	植物が子孫を残すために必要な器官である花。その様々な形態や受粉のしくみを解説する。 文部省特選 クレジットは一番最後
1763	そうぞうしてかく			1	0:18	様々な物や物語を見て、子供達にそこからイメージを膨らませて1枚の絵を描く。その実例を紹介する。
1780	漢字の表現	篆書と隷書		1	0:20:46	美しい書は文字の生いたち、歴史を知ることで表現出来る、漢字の歴史とそれぞれの時代の文字を書きとして美しく表現する書き方について解説されたもの
1830	アンデスの人々と生活			1	0:20	アンデスの自然とスペインが支配した時代のなごりを背景にして、インディオの生活を支える農業や牧畜、および豊かな鉱産資源の開発に焦点をあて、その様子を描きながら、アンデス地方の特色を紹介している。
1911	歌舞伎の魅力			1	5:34	江戸初期に生まれた歌舞伎、時代の流れに応じて、様式も演目にもさまざまな創意工夫を加え現代に生きている。明治維新以降は新歌舞伎と呼ばれている。
1927	男鹿半島(その自然と人々)			1	0:35	秋田県が作成した男鹿半島を中心としたPR映画
1992	お母さんの白い杖			1	0:31	目の不自由な母親と子が買い物帰りにひき逃げ事故に、そして子は命を落とす、その子は母親の杖代わりにになっていた。母親は自責の念で一層目は見えなくなってしまう。この事故がマスコミ取り上げられてから全国から援助の手が差しのべられた。その援助が目の不自由な母親の白い杖変わりとなる話。
2020	浮世絵と歌川広重		19x	1	0:20	江戸時代に生まれた浮世絵。その代表的画家である歌川広重を名作「東海道五十三次」を中心に紹介する。
2032	流れる水のはたらき			1	0:10	水の流れの効果、はたらき、地面への影響、石の形を変える、川を作るなどいろいろなはたらきがある。
2063	みんなともだち			1	0:20	文部省選定作品 小学校道徳教材 世の中には障害を持った子ども達がそれぞれの学校で学んでいる。その障害者と健常者が交流することで相手の気持ちが生まれ明るく楽しい社会が出来ると紹介したもの
2075	地震!! あなたはどうする		1995年11月以降(阪神大震災を取り上げている)11/9が本曜日	1	0:21	いつくるか分からない地震。主に学校や家庭での対策を紹介する。文部省選定 スタッフクレジットは一番最後(小学校、東京都文京区根津小学校)
2082	地震!! あなたができること			1	0:20	中高生向け地震防災教育用。H7年阪神淡路大震災を教訓として、学校生活、登下校、家庭内で必要な防災について実践的な対策避難の仕方等について解説したもの。地震発生時のメカニズムについても簡単な説明を加えている。
2181A	日本の鉄鋼		1955年以前	1	0:19	続けて、パイプ、厚板、薄板の製造。
3017	PTAに学ぶ			1	0:32	PTAに学ぶの本来の活動とは何か。PTA活動は会員相互の親睦や、教育問題を学校へ願い出るグループと思っていた主人公は、実際にPTAの役員活動を通じて、家庭、学校それぞれの役割は何かを学ぶ(教育映画祭最高賞)